

山北っ子

本年度の合い言葉 『ゆめ』『思いやり』『挑戦』

R 6. 1. 30 山北小学校だより第12号 文責 平川尚子



立派などんどや

どんどやが1月13日(土)にありました。高さ15mぐらいはある大きなどんどやでした。前日にPTA役員の方が遅くまで作られておられる様子を見て、どんなどんどやができあがるのだろうとわくわくしていましたが、今ま

で見た中で一番と思われるどんどやのやぐらが出来上がり、保護者の方の団結力に感心させられました。当日、点火をすると、炎が一気に竹を駆け上り、青い空に舞い上がる赤い炎がとても美しく、皆、すがすがしい表情で見上げていました。炭ができると、それぞれの家庭でお餅を焼き、今年の無病息災を願いました。ご家庭の輪に加えていただいた職員からは、ピザ風お餅やあんこ餅など、個々のご家庭で子どもたちが喜ぶような用意をしてあり、会話も食欲もすすむ素敵な時間だったという話を聞いています。15時頃には、どんどやをした場所とは思えないくらいきれいに片付けをしていただき、無事に終了しました。本当に保護者の皆さんのお力に感謝！感激した1日でした。

お餅もおいしかったよ

どんどやの前日の1月12日(金)は、もちつきでした。PTA役員さんが朝早くから学校にいられて、餅米を蒸し、餅つきの



準備をしてくださいました。全員の子もたちが杵を持ち、白の餅米をつき、つきたての餅を丸めることができました。近頃ではなかなかできない経験です。ついたお餅は翌日のどんどやでいただきました。ありがとうございました。



ありがとうございます！ 大谷選手

山北小学校にも大谷翔平選手からのプレゼントのグローブが3つ届き、1月10日(水)に子どもたちに披露しました。その後、各教室を回して全員の子もたちがグローブを触ったり、手にはめてみたりすることができました。思いがけないプレゼントを年始に頂き、今年も大谷選手のように、頑張ろうという気持ちが高まったようです。

命を守る 避難訓練

1月19日(金)に火災避難訓練を実施しました。2分16秒ぐらいで全員運動場に避難ができました。元日の能登半島地震の際にも、火災がおこり、亡くなった人がおられます。寒い、乾燥する冬は火事がおこりやすいです。ぜひ、ご家庭でも火事がおきた場合の避難経路や避難場所等をご確認ください。消防署の方からは「お・か・し・も」という避難時の合い言葉を教えて頂きました。大切な命を守るための合い言葉です。子どもたちは覚えて帰っていると思います。おたずねください。

楽しい!!雪遊び

1月24日(水)の朝は、学校に来ると、一面真っ白になっていました。子どもたちの中には、登校途中に雪を集め、雪の玉を作り、持って来た子どももいました。登校すると、多くの子どもたちが、運動場に出て、雪合戦や雪だるまづくりに一生懸命でした。さすが「子どもは風の子」と言われるだけあるなあと感じました。無事に登校できるか心配されたご家庭もあるかと思いますが、ご配慮、ありがとうございました。

